

令和5年7月 発行：小牧市教育委員会

あっという間に1学期も終わり、夏休みを迎えます。1学期、学校では授業をはじめ、多くの学習活動でタブレットなどを活用しました。また、ご家庭の協力のもと、タブレットの持ち帰り・家庭学習への活用も進められています。今回は、こどもたちの健全な成長と安全なICT活用のため、ご家庭でのタブレットやインターネット利用のルールづくりなどについてお伝えします。



## 小牧市のICT教育が目指す姿

時代を切り拓くこども  
～ICTで伸ばすこどもの力～

1. 情報を収集する力
2. 情報を取捨選択し、読み解く力
3. 論理的・創造的に思考する力
4. 課題を発見・解決し、新たな価値を創造する力
5. よりよい社会や人生のあり方について考え、学んだことを生かそうとする力



## 学校の取組み～ICT活用を進めるために～

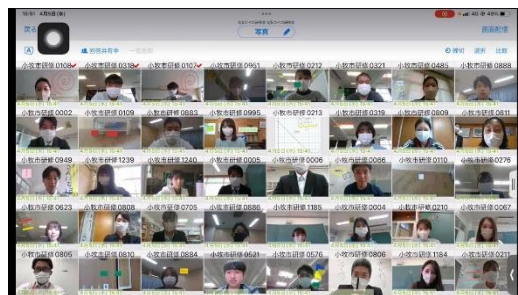
教員がICTを活用して授業を行う力を高めるため、小牧市では年間を通じて教員研修を実施しています。4月には、以下の2つの研修を実施しました。

### ①初任者・異動者向けロイロノート研修

新しく先生になる人、市外から小牧市に異動になった人を対象に、授業でよく使用する授業支援ソフトウェア「ロイロノート」の操作・活用方法を学ぶ研修を実施しました。

### ②管理職研修

校長・教頭を対象に、全国的なICT教育の最新動向を知り、校内の先生たちがICTをより活用しやすい体制づくりを学ぶ研修を実施しました。



▲ロイロノート研修の様子



各学校で情報モラルについて体系的に取り組むことができるように、どの学年でどんなことを指導すればよいか、教科・単元・めあてをまとめたリストを作成しました。こうしたリストを参考にしたり、ICT支援員のサポートを受けたりしながら、各学校で情報モラルの指導を積極的に行っています。

## 話し合っていますか？家庭のルール

- ・スマートフォン等が普及し、インターネットは生活に不可欠なものになりました。次の時代を生きていくこどもたちが、安全に賢くタブレットやインターネットを利用できるように、「家庭のルール」をつくりましょう。
- ・学校のタブレットの持ち帰り時のルールについては、各学校で決められていますが、ご家庭でも、利用時間や時間帯、使用場所などについて話し合ってみましょう。

**危険！！ インターネットに関するトラブル例**  
ネット依存・個人情報の流出・不正請求・SNSの書き込みによる友人トラブル・見知らぬ人との出会いなど

### 【家庭のルール】チェックリスト

- 「ルールがトラブルから自分自身を守ってくれる」ことをきちんと伝える。
- お互いが納得できるよう、話し合いつくる。
- 子どもが守れるルールをつくる。
- 具体的なルールをつくる。
- 守れなかった場合にどうするか決めておく。
- トラブルがあったら保護者に相談するよう決めておく。

### ルールをつくったあとも…

- 子どもの成長に合わせてルールを見直す。
- 生活リズム等の変化に合わせてルールを見直す。

【出典】文部科学省委託事業 情報モラル教育推進事業 保護者用啓発教材

## 親子でチャレンジ！ ～スマホ・タブレットやネットを上手に活用できるかな？～

写真やイラスト・動画を見ながら、問題に挑戦することで、情報モラルについて学ぶことができます。活用場面ごとにいろいろな問題に挑戦できます。ぜひ、親子で挑戦してみてください。

【URL】 <https://www.mext.go.jp/moral/index.html#/>



【出典】文部科学省 情報モラル学習サイト

# 【TOPIC】 データを整理する力を身につけよう

日ごろから、お部屋もデータも整理整頓しよう



学校や家庭でタブレットを活用していると、写真や各アプリのデータがどんどん蓄積されます。データを活用するためには、日ごろからデータを整理して、見つけやすくしておくことが大切です。そのため、各学校では、こどもたちの情報を活用する力を伸ばす一環として、データ整理方法なども指導しています。



▲見出しをつけて、カードを整理する

## 学校ではどんなふうにタブレットを使っているの？【小学校編】

ICT教育のパイオニア小学校の授業におけるICT活用事例を紹介します。このほかにも、様々な教科や学習活動でICTを効果的に活用しています。

### 1. ロイロノートの「回答共有」を使った授業

(小牧小学校 2年生・音楽)

ロイロノートのカード上でリズムづくりの練習をした後、グループでつくりたい音楽のイメージを話し合い、イメージに合わせてリズムを並べ替えたり、組み合わせを工夫しました。最後の発表では、完成した音楽のリズムをスクリーンに映しながら、太鼓でリズム打ちをしました。

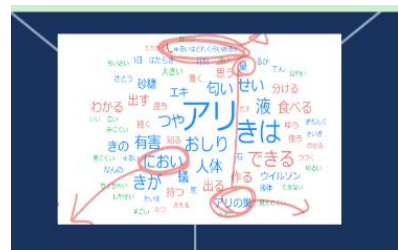


▲話し合う様子

### 2. 分析ソフトウェア「AIテキストマイニング」を使った授業

(小牧小学校 3年生・国語)

「ありの行列」という説明文を読んだ後、もっと知りたいことのアンケートをとりました。その回答の中からAIテキストマイニングで抽出されたキーワードの中から、こどもたちが調べたい言葉を3つ選んで、調べ学習に取り組みました。その後、調べてわかったことをクラスで共有しました。



▲アンケートで出たキーワード

### 3. ロイロノートの「アンケート機能」を使った授業

(大城小学校 4年生・国語)

クラスメイトの生活について、調べたいことをグループで話し合い、アンケート調査を作成し、クラス全員に送りました。棒グラフなどにまとめられたアンケート結果を見て、分かったことや考えたことを発表しました。発表後は、質問したり、発表のよかったところを伝え合いました。

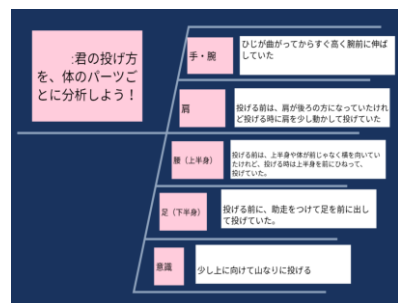


▲アンケート結果の発表

### 4. ロイロノートの「共有ノート」・「シンキングツール」を使った授業

(小牧小学校 6年生・体育)

ソフトボール投げについて、記録が良かった代表児童の投げ方を録画しました。グループで体の担当パーツごとに動きを観察・分析して、共有ノートのくま手チャートに書き込みました。その後、自分の投げ方を録画して、代表児童との違いを見つけ、記録を伸ばせるように修正を繰り返しました。



▲共有ノート（投げ方の分析）

## KOMAKI♥ICT しんぶんのバックナンバー

過去のICTしんぶんは小牧市ホームページに掲載しており、いつでもご覧いただけます。  
(→右記の二次元コードからもアクセスいただけます)

